

ソフトコーン ノンベースタイプ 施工方法

製造工程の中でボルト部に樹脂が付着していることがございますがアンカー締め込みの際に障害になる際はお手数ですがニッパーなどで取り除いてアンカーを締めこんでください。

アスファルト面施工時

- ① 設置箇所を決め、中心に約 32mm 程度のドリルで下穴を開けてください。
深さは約 75mm 程度を目安に開けてください。GL 面にソフトコーンの底部が接するように深さを調節してください。深く空いてしまったときや大きく穴が空いてしまったときは接着剤の量を調整してください。
- ② 下穴内部、設置路面を清掃してください。
- ③ エポキシ接着剤をよく混ぜ下穴の中に充填してください。接着剤は 1 袋で約 8 本から 10 本分が目安です。
- ④ ソフトコーンに付属のアンカーをセットしてから接着剤を充填した下穴に差し込んでください。(同封の保護シートを必ずセットしてから設置してください。シートをセットしないで設置すると接着剤が本体に付着して交換作業ができなくなります。)

接着剤がアンカーに馴染むようにゆっくり動かしてなじませてください。本体底部が水平に GL 面に密着するようにセットしてください。硬化まで気温にもよりますが時間がかかりますので現場養生などには注意下さい。



接着剤使用時は左記のようにアンカーをセットしてから設置してください。

コンクリート面施工時

- ① 設置箇所を決め、アンカー位置確認後ドリルで下穴を開けてください。
約 21mm の大きさと深さ約 65mm 程度開けてください。(GL 面飛び出し不可)
- ② 下穴内部、設置路面を清掃してください。
- ③ 下穴の中に付属のアンカー (内ねじ式) を落としこんで上部から打ち込み棒などで打ち込み正確にアンカーを拡張してください。(アンカー拡張確認ください)
※専用打ち込み工具を用いますと正確な拡張が可能です。(サンコーテクノ社製など)
- ④ アンカーが正確に拡張されたことを確認後、ソフトコーン本体のボルトをアンカーにセットして本体を回転し固定してください。

※交換時は大口径のプライヤーなどで下部を回して交換してください。傷がつかないようにウエスなどで養生対策をしてください。

施工に際しては専門工具、防具など用いて安全に十分留意して施工をお願いいたします。